

令和3年10月28日

三次市産業振興部商工観光課

ワーケーションモニター事業を日本航空(株)と実施します

三次市では、別紙のとおり日本航空株式会社と連携してワーケーションモニター事業を実施します。

※詳細は別紙のとおり

【開催日時】

令和3年11月7日(日)～11月9日(火)

本件に関するお問い合わせ先



三次市 産業振興部 商工観光課 商工労働・企業誘致係

(担当/呑谷・正廣)

電話番号:0824-62-6621 FAX番号:0824-64-0172

E-mail: shoukou@city.miyoshi.hiroshima.jp

(共同リリース)

2021年10月28日
日本航空株式会社
広島県三次市

「ワーケーションモニター事業」を通じて、地域資源の発掘や 魅力の発信、新たな価値の創造、ブランド化の拡大につなげます ～日本航空と三次市がワーケーションモニター事業で連携を図ります～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、以下「JAL」)は、地域活性化活動の一環として、広島県三次市とワーケーションモニター事業(*1)で連携を図ります。

下記の日程で「JAL ふるさと応援隊」が現地視察を実施し、地域資源や魅力の発掘とともに、ワーケーション環境の改善や三次市事業者とブランド力向上に関する意見交換を行い、新たな価値の創造、ブランド化の拡大につなげます。

JAL と三次市は、多様化するニーズに対応した地域のさまざまな課題解決に取り組み、地域ブランドの向上、交流人口の拡大に努めます。

【概要】

- 実施日時 : 2021年11月7日(日)～9日(火)
 - 視察地 : 下記参照
- 1日目= 奥田元宋・小由女美術館、三次町本通り、三次もののけミュージアム、君田温泉
 - 2日目= 高谷山展望台、平田観光農園、市内事業者との意見交換会、カヌー公園さくぎ
 - 3日目= 三次ワイナリー、トレッタみよし、ジミー・カーター・シビックセンターなど



三次もののけミュージアム



三次ワイン TOMOE シリーズ



ボーイング 767-300ER 型機(イメージ)

*1 「ワーケーションモニター事業」

JAL は働き方改革推進で培ってきた様々な知見を応用し、地域活性化に資する「地域資源×ワーケーション受入環境の整備」といった地域の実情に合ったワーケーションの可能性探求から、リビングシフト実現に向けたデュアルライフ、移住・定住の実現に向けたお手伝いに取り組みます。

*2 「JAL ふるさと応援隊」

全国各地域の活性化をきめ細やかに応援するため、社内公募により選ばれた客室乗務員約 1,000 名で構成。そのうち約 20 名が広島県を担当し、イベントへの参加や特産品の企画・PR などを通じて広島県の魅力を発掘し、皆さまとの絆づくり、地域活性化活動に継続的に取り組みます。

以上